

# いざなみ

No.167  
2012年7月

## 長崎県立長崎図書館旧館模型寄贈式

県立長崎図書館は、2012年（平成24年）6月1日に創立100年を迎えました。

これを記念して、県立長崎工業高等学校のインテリア科の生徒に、大正4年に改築し、昭和34年まで使用された旧館の模型を約9か月かけて製作していただきました。

6月24日（日）には、模型製作に携わった卒業生と梅野教頭、北川教諭、花田教諭にご出席いただき、旧館模型の寄贈式を行いました。

寄贈式では、卒業生から「何度も模型を作り直したこと」や「夏休みを模型製作に費やしたこと」などの苦労話、指導にあたった花田教諭からは、「当時の雰囲気を大切に作製した」との話がありました。



製作していただいた旧館模型は、本館にて一般公開しています。

○模型製作者

県立長崎工業高等学校インテリア科  
(平成24年3月卒業)

山本瑞希さん、西川理奈さん、納富麻衣さん、  
村松沙耶さん、松野夏陽子さん、吉川美奈子さん

○製作指導

インテリア科 花田義晴 教諭

○製作期間 平成23年6月から平成24年2月

### もくじ

- |                             |           |
|-----------------------------|-----------|
| ◎ 長崎県立長崎図書館旧館模型寄贈式          | ..... P 1 |
| ◎ 特別寄稿                      | ..... P 2 |
| ◎ 長崎ゆかりの文学企画展、第25回県立長崎図書館講座 | ..... P 3 |
| ◎ 司書等を活かした知の地域づくり支援事業の紹介    | ..... P 4 |
| ◎ 文化講演会                     | ..... P 4 |
| ◎ 県内図書館散歩                   | ..... P 5 |
| ◎ 長崎図書クロスねっと                | ..... P 5 |
| ◎ 読書郵便の作品募集                 | ..... P 6 |
| ◎ 行事案内                      | ..... P 6 |



2012年(平成24年)、県立長崎図書館は創立100周年!



## 特別寄稿

# 長崎県立長崎図書館旧館模型製作を振り返って

長崎県立長崎工業高等学校インテリア科 花田 義晴 教諭

長崎県立長崎図書館創立100周年おめでとうございます。このたびご縁がありまして、旧館の模型製作を長崎工業高等学校インテリア科させて頂きました。

模型製作を振り返ってみると大変だった点が2つあります。まず一つ目は、復原模型の製作自体が初挑戦であったこと。そして二つ目は、建物が現存しておらず、図面や資料もほとんど無かったという点です。

6月に製作依頼を頂いてから、どのように製作していくか検討をしました。現存していませんので、当時の様子がわかる図面や写真などの資料が必要になります。頂いていた図面は、原爆の被害を受けた後の改修工事のもので、創立当時の建物と屋根形状が異なるものになっていました。「やはり作るのなら創立当時のもの」と考え、生徒6名とともに頂いた資料を基にして、創立当時の建物の復原図面制作に入りました。製作に携わった6名の女子生徒は大変優秀で、9月には全ての棟の図面をCADで完成させました。

建物の製作については、これまでのノウハウを生かして進めることができました。どの模型製作においても言える事ですが、縮尺が決まるとどこまで精密に作るかが課題になります。縮尺が大きくなればなるほど、詳細に作る必要があります。しかし、模型は100%忠実に再現するのではなく、その建物の持つイメージを大切にしながら、省略するところは簡略化して製作します。

初めての復原模型の製作でしたが、寄贈に十分値する作品に仕上がったと思います。今後、創立当時を偲ばせる模型として有効に活用していただけると幸いです。



## 旧館模型が出来るまで

### ①情報収集



平成23年6月模型製作依頼を受け、図面や写真をいただきました。

### ③復原図面制作



図面や写真を基に、模型用の図面をCADで描いていきます。

全体の1割くらいしか図面や写真がないので当時の写真から形状を確認して図面を描きました。

### ④本館等製作



壁を組み立てているところです。本番まで2度の試作を製作しました。

### ②敷地測量



夏休みに半日かけて敷地の測量を行いました。

### ⑤敷地製作



砂利の部分は土台の板に薄めた木工用ボンドを塗りパウダーを撒き詰めます。

# 長崎ゆかりの文学展企画展

県立長崎図書館では、本県にゆかりのある作家や文学作品を中心に、「長崎ゆかりの文学展」として、年間4回、企画展を開催しています。

毎年夏の企画展では「原爆文学」をテーマに展示しています。

## ○ 第2回企画展「原爆文学展」開催中

現在、4階郷土資料展示室で開催しています。林京子、佐多稻子、福田須磨子、山田かん、竹山広、松尾あつゆき等の直筆資料や著書、また、原爆に関する文学碑の写真等を展示し、深い思索をもとに長い時間をかけて紡ぎ続けられている「長崎の原爆文学」作品を紹介しています。展示は8月19日(日)までです。この機会にぜひご来館ください。



## ○ 第1回企画展「長崎の文学碑～万葉から現代まで～」を開催しました。(期間：4月26日～6月26日)

本県には豊かな文学を育んだそれぞれの土地に、作家の功績を讃えるとともに後世に継承するために多くの文学碑が建てられています。その中には、毎年作家の忌日に合わせて人々が集い、作品に触れ、郷土に残した作家の足跡を偲ぶ会が開かれているものもあります。

長崎ゆかりの作家やその文学作品を愛おしむ人々の思いを知り、読書のしるべにしていただきたいという趣旨のもと、今回の企画展では、11の文学碑について写真や本館所蔵の関連資料を展示紹介しました。



## 第25回 県立長崎図書館講座

「5月26日(土)に、『長崎の文学』高校生によるシンポジウム」を開催しました。

今回の講座は、長崎県高文連文芸専門部との共催という図書館講座初の試みとなりました。県内の高校生（文芸部員）が長崎ゆかりの文学作品の中から、遠藤周作、野呂邦暢、青来有一などの作品を取り上げ、その背景となった街の様子や自然の風景などを織り込みながら、長崎の風土が生んだ作品世界を紹介し、感想などを発表するといった内容でした。



受講者からは、「高校生らしい若々しい感性による作品の解釈や感想など、肯けるものがありました。」「高校生の長崎の文学への探求心の深さとプレゼン力のすばらしさに心を動かされました。長崎に関わる文学者・文学についてもっと知りたいと思いました。」等の感想が幅広い世代から寄せられ、大変好評でした。



○発表校 県立長崎東高等学校、県立長崎西高等学校  
県立長崎南高等学校、県立長崎北高等学校  
県立長崎北陽台高等学校、県立諫早高等学校

# 司書等を活かした知の地域づくり支援事業の紹介

昨年度に引き続き、今年度も国の地域活性化交付金を活用した「司書等を活かした知の地域づくり支援事業」による資料（図書等）の貸出を行っています。

本事業は、県民の日常生活に役立つテーマを設定し、問題を解決するために必要な情報や資料を提供することを目的としています。

当館において特設コーナーの設置や資料に関する相談受付も行っています。また、市町立図書館等を通じてもご利用になれます。

## 平成23年度のテーマ

### ○医療・健康関係

医療、介護、看護などの分野で専門的な資料

### ○就職・資格・ビジネス関係

資格取得用の問題集や参考書

### ○福祉関係

耳からの読書を体験していただくための小説  
・落語等の録音ディスク（CD）等

### ○郷土関係

長崎に関する歴史や文化、産業、世界遺産  
関連資料

### ○幼児・児童書関係

大型絵本・大型紙芝居・ポップアップ絵本・  
パネルシアター等

## 平成24年度のテーマ

※新たに以下のテーマが加わります。

### ○福祉関係

大きな字で読みやすい大活字本

### ○産業・ビジネス関係

農業や家庭菜園に役立つ本、いのししなどの  
鳥獣害対策の本、動物・ペットに関する本、  
林業・漁業・水産関連の資料

### ○教育支援関係

近年の学習指導要領の改訂・実施に対応した、  
教育支援や授業に役立つ資料

### ○芸術・スポーツ関係

芸術・美術関連の資料や、スポーツ振興・  
生涯スポーツに関する資料

☆本事業を紹介したチラシや資料のリストについては、当館ホームページまたは最寄りの公共図書館等でご覧いただけます。  
また、当館ホームページに随時、情報を掲載しますのでご活用ください。

## 平成24年度長崎県読書グループ連絡協議会文化講演会(共催事業)

6月7日（木）、本館講堂において本県長崎学アドバイザー本馬貞夫氏を講師に招き、「日本の近代化に果たした長崎の役割」と題して文化講演会を開催し、ご講演いただきました。

江戸時代、蘭学の発展に寄与した長崎出身の蘭学者達ならびに、長崎を訪れたシーボルトやポンペら西洋の学者達の活躍により、長崎の蘭学は江戸をはじめ全国に広がったこと、幕末から明治初期にかけて主に科学技術・医学の分野で、長崎は日本の最先端を担っていたことについて、詳しくご説明いただきました。

歴史上の人物が活躍した様子を、現在の長崎市内の地名と対比しながらわかりやすく解説していただき、歴史を感じることができたと参加者から喜びと共感の声が上がっていました。



## シリーズ 県内図書館散歩⑦

一松浦市立図書館  
一松浦市立福島図書館



生涯学習センター開館10周年記念事業  
(スペシャルおはなし会)

力の下「おはなし会」を行うなど、新規利用者の拡大と貸出し冊数増を図っております。

利用者が求めている資料・情報を確実に提供するとともに、心地よい、くつろぎの場としての図書館づくりを目指していきたいと考えております。



ボランティア団体による「おはなし会」

福島図書館は、昭和62年4月に福島歴史民俗資料館・図書館として開館し、平成18年1月の市町村合併により松浦市立福島歴史民俗資料館・図書館と名称を変更しました。1階に図書室、2階に展示室のある複合施設です。場所は、総合運動公園に隣接しており、静かで自然環境に恵まれています。

図書室は、閲覧席が少なくご不便をおかけすることもありますが、これからも地域の皆様に親しんで頂けるよう、ローカルを活かし、利用者おひとりおひとりに細かいサービスができるように心がけていきたいと思います。



1階図書室

## 長崎図書クロスねっと ~あなたが求めるその1冊を届けたい~

県立長崎図書館では、県内の市町や大学の図書館などが所蔵する本や資料を活用できる「長崎図書クロスねっと」を立ち上げています。

この「クロスねっと」を使うと、インターネットでつながっている図書館などの蔵書内容と貸し出し状況がひと目でわかります。

みなさんがお探しの本を提供できるように、県内の県・市町図書館や大学図書館（蔵書総数約768万冊）が、協力体制を整えています。

詳しくは、最寄りの図書館または、県立長崎図書館へお尋ねください。ぜひご活用ください。

### あなたが求めるその1冊を届けたい！



# 読書郵便の作品募集

「読書郵便」とは  
友だちや大切な人に読んでもらいたい本を、郵便ハガキ形式で紹介したものです。

第5号となる今年度も、県内市町立図書館等のご協力をいただき、作品を募集しておりますので、ふるってお近くの図書館までご応募ください。(お子様にもご案内ください。)

応募いただいた作品の中から、特に県内の子どもたちに紹介したいものについては、「長崎発読書郵便集」(冊子)に掲載します。掲載された方には記念品として「図書カード」を贈ります。

多くの人の心に響く、心のこもった温かいハガキをお待ちしております。

**応募対象** 県内の小・中・高校生

**応募締切** 9月11日(火)

**問合先**  
**提出先** 最寄りの市町立図書館または県立長崎図書館  
県立長崎図書館ホームページをご覧ください。



募集チラシ

## 催し物のご案内

※創立100周年記念事業

### 長崎県立長崎図書館所蔵－植木家資料展－

#### ～島原半島の発展に尽くした植木元太郎関連資料～

実業家・政治家である植木元太郎の地域発展に関わった諸資料を展示し、島原半島を中心とした近代史の一幕を紹介します。

期間：平成24年8月18日(土)～9月17日(月・祝)(休館日を除く)

場所：県立長崎図書館 2階ロビー **入場無料**

※主な展示資料

島原鉄道史、温泉軽便鉄道起業目論見書、雲仙鋼索鉄道路線計画図

国際産業観光博覧会パンフレット、島原貯金銀行定款

市長当選告知書、帝国議会衆議院議員席次表、北村西望はがき他

※11月10日(土)～12月9日(日)島原市での開催も予定しています。



植木元太郎

### 第26回県立長崎図書館講座

日時：平成24年9月9日(日) 13:30～15:30

場所：県立長崎図書館2階講堂

内容：講演「イキイキと元気に美しく生きるコツとは?『どくとるマンボウ家の素顔』」

講師：斎藤由香氏(エッセイスト)

(祖父は歌人・斎藤茂吉、父は作家・北杜夫)

### 第27回県立長崎図書館講座

日時：平成24年11月17日(土) 13:30～15:30

場所：県立長崎図書館2階講堂

内容：「昆虫写真」をテーマとする講演

講師：栗林 慧氏(写真家)

### 長崎ゆかりの文学展

(第2回企画展)

「原爆文学展」

(平成24年6月26日～8月19日)

(第3回企画展)

「斎藤茂吉と長崎～生誕130年茂吉展～」

(平成24年9月4日～12月2日)

場所：県立長崎図書館4階

郷土資料展示室

時間：9:30～17:00

(ただし休館日を除く)